

GMO CLICK Securities



Since 2010

# 操作マニュアル

Ver.20231116

## 目次

1. 画面各部の説明.....	1
2. レイアウトおよびレイアウト保存.....	3
3. パネルの表示.....	6
4. プライスボード.....	7
5. ニュース・経済カレンダー.....	10
5.1. ニュース.....	10
5.2. 経済カレンダー.....	11
6. チャート.....	12
6.1. 構成.....	12
6.2. テクニカルが表示.....	14
6.3. チャート表示の拡大・縮小.....	15
6.4. 描画機能.....	16
6.5. 描画ツール.....	17
7. 比較チャート.....	21
8. その他のヘッダーメニュー.....	23

## 1. 画面各部の説明



### ① ヘッダーメニュー[レイアウト]

レイアウトに関する以下のメニューを表示します。

- ✓ レイアウトを新規保存する
- ✓ レイアウトを上書き保存する
- ✓ テンプレート
- ✓ パネルを自動整列
- ✓ 保存したレイアウト一覧

### ② レイアウト保存

現在表示しているレイアウトを上書き保存します。

### ③ ヘッダーメニュー[パネルの表示]

パネルの表示に関する以下のメニューを表示します。

- ✓ チャートの追加
- ✓ 比較チャートの追加
- ✓ プライスボード

- ✓ ニュース
  - ✓ 経済カレンダー
  - ✓ パネルを自動整列
- ④ ヘッダーメニュー[描画ツール]  
チャート、比較チャートの描画ツールを表示します。
- ⑤ ヘッダーメニュー[スピード注文]  
スピード注文画面を起動します。※口座の開設状況によってメニューに表示されない場合があります。  
詳細は[「8.その他のヘッダーメニュー」](#)をご確認ください。
- ⑥ その他のヘッダーメニュー
- ✓ ウィンドウを複製
  - ✓ 全画面表示/通常表示の切替え
  - ✓ アラート設定
  - ✓ 設定(チャート共通設定、ダークモード/ライトモード)
  - ✓ 印刷
  - ✓ ヘルプ
- 詳細は[「8.その他のヘッダーメニュー」](#)をご確認ください。
- ⑦ メイン画面  
チャート、比較チャート、プライスボード、ニュース、経済カレンダーが表示されるエリアです。
- ⑧ フッターメニュー[パネルの選択]  
メイン画面内のパネルを選択できます。  
[+]ボタンから新規のチャートパネルを開くことができます。
- ⑨ フッターメニュー[取引開始リンク]  
口座が未開設の場合 FX ネオ、CFD の取引開始申し込み画面及び CFD の商品紹介ページへのリンクを表示します。

## 2. レイアウトおよびレイアウト保存

メイン画面で設定した内容を保存したり、呼び出したりする場合に使用するメニューです。



### ① レイアウト名

現在使用中のレイアウト名を表示します。

クリックすると、レイアウトメニューを表示します。

### ② レイアウト保存

現在使用中のレイアウトを上書き保存します。

### ③ 新規作成

「新規作成」をクリックすると、「テンプレート」ダイアログが表示されます。「テンプレート」ダイアログで新規作成するレイアウトのテンプレートを選択し、新しいレイアウトを作成します。

### ④ 開く

「開く」をクリックすると、「レイアウト」ダイアログを表示します。

「レイアウト」ダイアログで、表示するレイアウトを選択し、切り替えます。

### ⑤ 保存

現在使用中のレイアウトを上書き保存します。

### ⑥ 別名で保存

現在使用中のレイアウトを別名で保存します。クリックすると「レイアウト」ダイアログに現在使用しているレイアウトが「新規レイアウト」として追加されるので、お好みのレイアウト名を入力して保存します。

⑦ 終了時自動保存

プラチナチャートの終了時に使用中のレイアウトを自動的に保存する設定を行います。

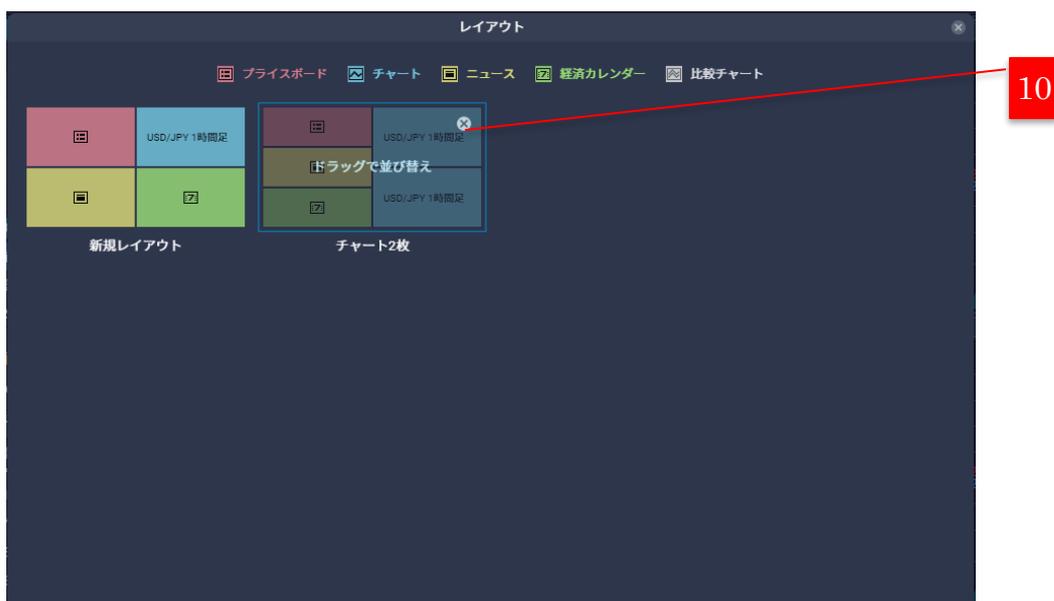
⑧ レイアウト

現在保存されているレイアウトが表示されます。クリックされたレイアウトに切り替わります。

⑨ レイアウト名の変更

「レイアウト」ダイアログに表示されているレイアウト名をダブルクリックすると、レイアウト名を変更できます。



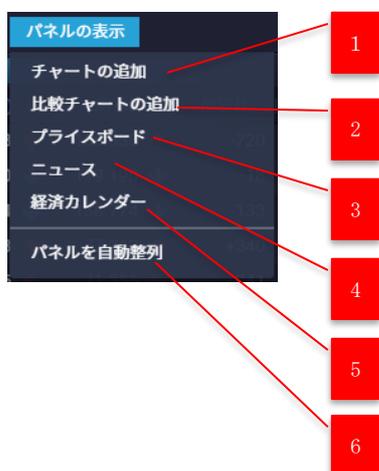


#### ⑩ レイアウトの削除

「レイアウト」ダイアログに表示されている任意のレイアウトの[×]ボタンをクリックすると、指定されたレイアウトを削除できます。

### 3. パネルの表示

メイン画面に各種パネルを表示する場合に使用するメニューです。



#### ① チャートの追加

メイン画面にチャートパネルを追加します。

#### ② 比較チャートの追加

メイン画面に比較チャートパネルを追加します。

#### ③ プライスボード

メイン画面にプライスボードパネルを追加します。

#### ④ ニュース

メイン画面にニュースパネルを追加します。

#### ⑤ 経済カレンダー

メイン画面に経済カレンダーパネルを追加します。

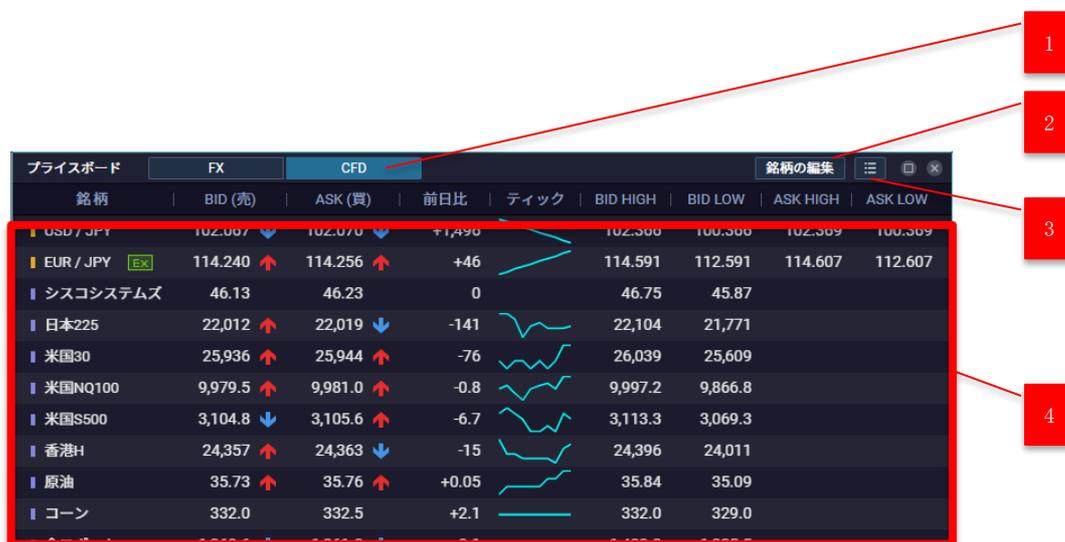
#### ⑥ パネルを自動整列

メイン画面内のパネルを自動整列します。

- ✓ 表示できるパネルは最大 16 枚です。
- ✓ プライスボードパネル、ニュースパネル、経済カレンダーパネルの複数表示はできません。

## 4. プライスボード

FX ネオ、CFD 銘柄から最大 20 銘柄を 2 セット、一覧表示することができます。



### ① タブ

PRICEボードの銘柄 2 セットはこのタブによって切り替えて表示します。

### ② 銘柄の編集

PRICEボードに表示する銘柄を選択します。また、タブの名称も変更可能です。

### ③ 表示項目の選択

PRICEボードに表示する項目を選択します。初期状態ではすべての項目を表示しています。

### ④ 銘柄ごとのPRICEを表示します。

表示項目説明	
通貨ペア・銘柄	通貨ペア・銘柄を表示します。 ダブルクリックすることで、その銘柄でのスピード注文画面を起動します。
BID(売)	売りレート
ASK(買)	買いレート

前日比	前日終値 BID との差
ティック	ティックチャート
BID HIGH	当日の BID 高値
BID LOW	当日の BID 安値
ASK HIGH	当日の ASK 高値
ASK LOW	当日の ASK 安値

The screenshot shows a price board with columns for '銘柄' (Symbol), 'BID (売)' (Bid), 'ASK (買)' (Ask), '前日比' (Change from previous day), 'ティック' (Tick), 'BID HIGH', and 'BID LOW'. Red callouts 5, 6, and 7 point to the '前日比' column, the 'ティック' column, and the '銘柄' column respectively.

銘柄	BID (売)	ASK (買)	前日比	ティック	BID HIGH	BID LOW
日本225	22,200 ↑	22,202 ↑	+139	↘	22,243	21,940
米国30	25,665 ↑	25,670 ↓	-230	↘	25,733	25,222
米国NQ100	9,982.6 ↑	9,983.6 ↓	-1.4	↘	9,996.9	9,843.2
米国S500	3,081.4 ↑	3,082.1 ↑	-22	↘	3,087.0	3,032.2
香港H	24,539	24,551	+178	↘	24,615	24,388
ドイツ30	13,421.8	13,431.8	+141	↘	13,435.3	13,308.7
イギリス100	6,293.2	6,294.2	+74	↘	6,300.3	6,239.8
原油	37.61 ↑	37.68 ↑	+0.78	↘	37.98	36.00
原油	37.61 ↑	37.68 ↑	+0.78	↘	37.98	36.00
コーン	331.3	331.8	+0.9	↘	332.2	330.4
金スポット	1,260.7	1,261.1	0	↘	1,260.7	1,260.6
銀スポット	16.606	16.621	0	↘	16.606	16.605

⑤ 直前の値段との比較

BID、ASK それぞれが直前の値段を上回った場合は赤の↑で、下回った場合は青の↓で表示します。

⑥ ティック

ティックの動きをミニチャートで表示します。クリックするとティックチャートを表示します。

⑦ 表示順の変更

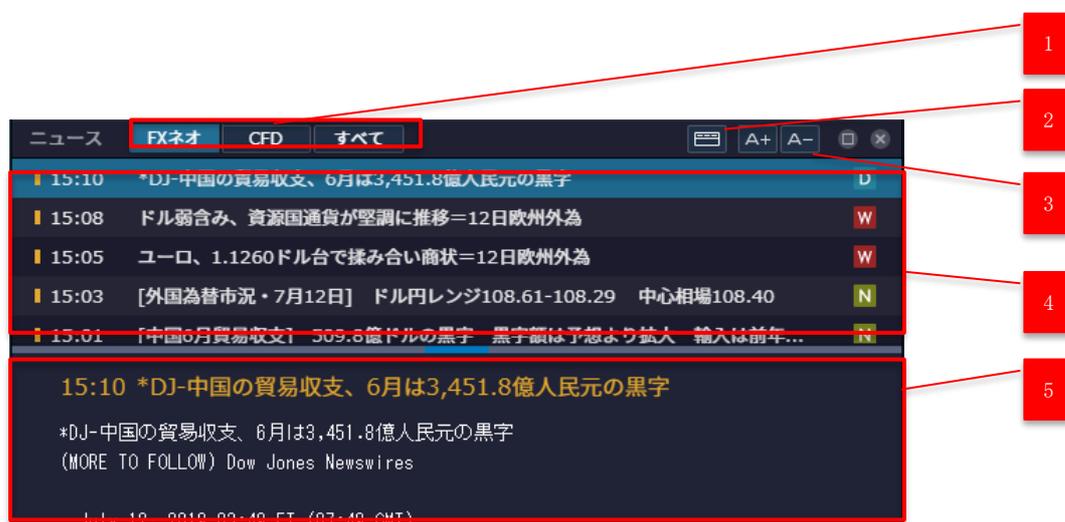
プライスボードで表示されている銘柄を直接ドラッグ&ドロップすることで順序を入れ替えることができます。



- ⑧ 銘柄の選択  
タブにセットする銘柄を選択します。
- ⑨ 銘柄の検索  
CFD 銘柄の場合は、銘柄名で検索できます。
- ⑩ タブの削除  
タブを削除します。タブに表示銘柄がセットされている場合は、セットされた銘柄の状態も削除されます。
- ⑪ 名称変更  
タブの名称を変更できます。(初期状態では「FX ネオ」「CFD」の 2 つのタブとなっています。)
- ⑫ タブの切替え  
表示銘柄の編集を行う対象のタブを切り替えます。
- ⑬ 表示順の変更  
タブにセットした銘柄の表示順を変更します。
- ⑭ 表示銘柄  
2 つのタブにそれぞれ最大 20 銘柄までセットできます。

## 5. ニュース・経済カレンダー

## 5.1. ニュース



## ① ニュースの分類

FX のニュース、CFD のニュースを切り替えます。「すべて」で FX、CFD 両方を表示します。

## ② 表示切替え

ニュースタイトルのみの表示に切り替えます。

## ③ 文字サイズ

ニュースの文字サイズを変更します。

## ④ ニュースタイトル

ニュースタイトルを一覧表示します。

## ⑤ ニュース本文

ニュースタイトルの一覧で選択されたニュースの本文を表示します。

## 5.2. 経済カレンダー



日付	指標・経済イベント	重要度	前回	予想	結果
15:03	貿易収支	**	+416.6億...	+450.0億...	
13:45	ニューヨーク連銀製...	***	-8.6	+2.0	
13:30	鉱工業生産	*	-0.4%	-1.6%	
13:09	鉱工業生産	**	-0.5%	+0.2%	
11:20	小売売上高[除自動車]	**	+0.1%	+0.3%	
09:30	貿易収支	**	+2791.2...	+2785.0...	+3451.8...
07:32	小売売上高指数[除自...	***	-0.3%		
06:02	NAB企業信頼感指数	***	+7		+2

## 1. 国別選択

表示する指標・経済イベントの国を選択します。初期状態では「すべて」が表示されています。

## 2. 重要度

指標・経済イベントの重要度を星の数(最大5つ)で示します。

## 6. チャート

## 6.1. 構成

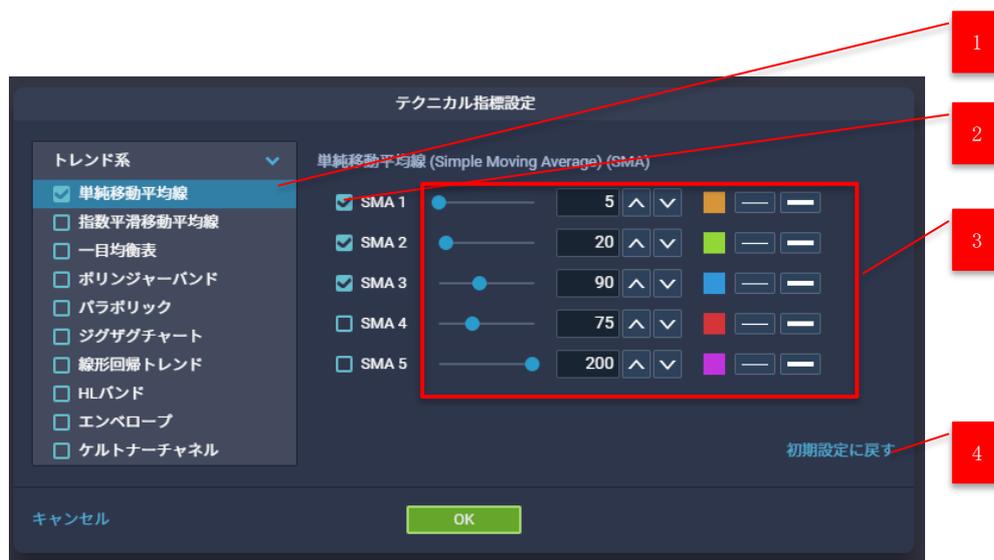


- ① 凡例の表示切替え  
凡例の表示・非表示を切り替えます。
- ② 凡例からの変更  
クリックした凡例のカラー、線種、太さが変更できます。また、テクニカル指標設定画面を表示できます。
- ③ 詳細価格情報  
マウスカーソルの位置の価格の詳細情報を表示します。
- ④ 経済カレンダー  
足の時間内の経済指標・イベントの件数を表示します。クリックすると経済カレンダーの画面を表示します。
- ⑤ ニュース  
足の時間内に配信されたニュースの件数を表示します。クリックするとニュースの画面を表示します。
- ⑥ サブチャート  
オシレーター系のテクニカルを選択した際に表示されるサブチャートです。サブチャートのテクニカルは 10 種類まで表示できます。

- ⑦ チャートの複製  
クリックをすると、同じチャートパネルを複製します。
- ⑧ スクリーンショット  
クリックすると、チャートパネルのスクリーンショットを保存します。
- ⑨ テクニカル指標設定  
テクニカル指標設定を表示し、テクニカルを選択できます。
- ⑩ テクニカル管理  
チャートに設定したテクニカルのコピー、貼り付け、保存、エクスポート、インポートを行います。

## 6.2. テクニカルを表示

テクニカル指標設定で、チャートに表示するテクニカルの選択・設定変更を行います。



## ① テクニカルの選択

表示させたいテクニカルに☑を入れ、[OK]をクリックすると、チャートにテクニカルが表示されます。非表示にする場合は☑を外して[OK]をクリックします。

## ② テクニカルを構成する線の表示

テクニカルを構成する線の表示・非表示を切り替えます。

## ③ テクニカルのパラメータ

テクニカルのパラメータ、線のカラー、線種、太さを変更します。パラメータの値は、スクロールバーまたは直接入力によって変更できます。

## ④ 初期値

変更されたテクニカルのパラメータ、線のカラー、線種、太さを初期値に戻します。

## 6.3. チャート表示の拡大・縮小



## ① 縦方向の拡大・縮小

チャートの右にあるツマミ(フェーダー)を上下に移動することで、チャートの縦方向の表示拡大・縮小を行います。

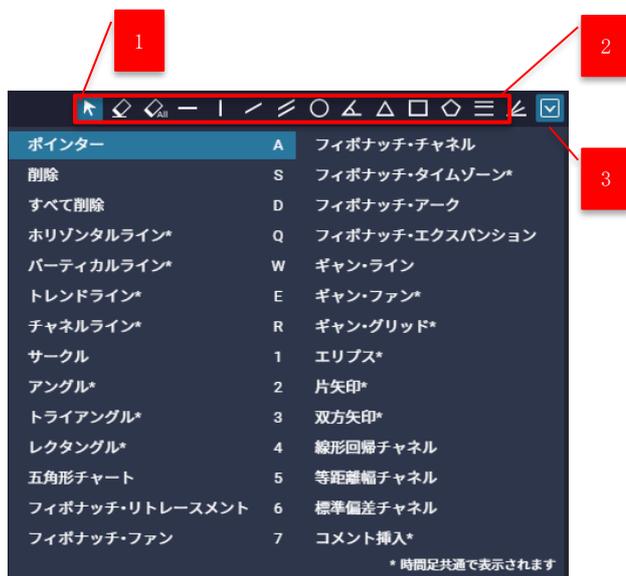
## ② 横方向の拡大・縮小

チャート下部のスライダーの拡大・縮小によって、チャートの横方向の表示拡大・縮小を行います。また、スライダー全体を左右に移動することによって表示範囲を変更します。

## ③ 表示領域の切替え

チャートパネル内のチャートの表示範囲を切り替えます。一度クリックするとチャート下部のスライダーの範囲までチャートの表示を拡大します。さらにもう一度クリックすると縦軸のメモリの範囲までチャートの表示を拡大し、さらにもう一度クリックすると、元に戻ります。

## 6.4. 描画機能



## ① ポインタ

描画後に描画したオブジェクトの選択・編集、位置移動に使用します。

## ② 描画機能のショートカットアイコン

代表的な描画機能は、描画メニューを開かなくてもヘッダーメニューから直接選択できます。

## ③ 描画メニュー

描画を選択します。

## 6.5. 描画ツール

### 1) 削除

削除を選択し、チャートパネル内の削除したい描画をクリックします。

### 2) すべて削除

クリックされたチャートパネル内のすべての描画を削除します。

### 3) ホリゾンタルライン

水平線を描画したいときに使用します。ホリゾンタルラインを選択すると、チャート上に水平線が現れるので、マウスで任意の場所に移動してクリックします。時間足共通で表示されます。

### 4) バーティカルライン

垂直線を描画したいときに使用します。バーティカルラインを選択すると、チャート上に垂直線が現れるので、マウスで任意の場所に移動してクリックします。時間足共通で表示されます。

### 5) トレンドライン

トレンドラインを選択すると、チャート上に始点を指定するポインタが表示されるので、任意の位置でクリックして始点を置き、同様にして終点を指定します。時間足共通で表示されます。

### 6) チャネルライン

チャネルラインを選択すると、チャート上に始点を指定するポインタが表示されるので、任意の位置でクリックして始点を置き、同様に終点も指定したのちに、描かれているラインと並行に線を置きます。時間足共通で表示されます。

### 7) サークル

サークルは、中心と半径を指定して描画します。

### 8) アングル

チャート内の任意の位置でアングルの基点を指定し、その後、表示される斜めの線の角度によって、アングルを描画します。時間足共通で表示されます。

### 9) トライアングル

トライアングルを選択すると、チャート上にポインタが現れます。マウスで任意の場所に移動し、三角形の3つの頂点をクリックすることで三角形を描画します。時間足共通で表示されます。

## 10) レクタングル

レクタングルを選択すると、チャート上にポイントが現れます。間嘘で任意の場所に移動して始点と終点を設定し、続いて表示される平行線を任意の場所に置くことで四角形が描画されます。時間足共通で表示されます。

## 11) 五角形チャート

五角形チャートを選択して表示されるポイントをチャート上の任意の場所に移動してクリックすることで五角形の中心を指定し、続いて五角形の辺の位置・角度を指定することで、五角形を描画します。

## 12) フィボナッチ・リトレースメント

フィボナッチ・リトレースメントを選択すると、チャート上に垂直線とポイントが現れます。マウスで任意に 2 点を指定することでフィボナッチ・リトレースメントが描画されます。

## 13) フィボナッチ・ファン

フィボナッチ・ファンを選択すると、チャート上に垂直線とポイントが表示されます。マウスでチャート上の高値・安値・始値・終値から任意に 2 点を選択することで、フィボナッチ・ファンを描画します。

## 14) フィボナッチ・チャンネル

フィボナッチ・チャンネルを選択すると、チャート上にポイントが表示されます。初めに初期線の位置を指定すると直線が描画され、その線と平行な線が複数現れるので、マウスの移動によってチャンネルの幅を設定し、クリックして決定することで、フィボナッチ・チャンネルが描画されます。

## 15) フィボナッチ・タイムゾーン

フィボナッチ・タイムゾーンを選択すると、チャート上に垂直線とポイントが表示されるので、マウスでタイムゾーンの初期幅を任意に 2 点選択することでフィボナッチ・タイムゾーンを描画します。時間足共通で表示されます。

## 16) フィボナッチ・アーク

フィボナッチ・アークを選択すると、チャート上に垂直線とポイントが表示されます。マウスでチャート上の高値・安値・始値・終値から任意の 2 点を選択することでフィボナッチ・アークが描画されます。

## 17) フィボナッチ・エクспанション

フィボナッチ・エクспанションを選択すると、チャート上にポイントが表示されるので、マウスで高値や安値など任意の 3 点を指定することでフィボ

ナッチ・エクspansionが描画されます。

#### 18) ギャン・ライン

ギャン・ラインを選択すると、チャート上にポインタが表示されるので、マウスで任意の 2 点を選択してギャン・ラインを描画します。

#### 19) ギャン・ファン

ギャン・ファンを選択すると、チャート上にポインタが表示されるので、マウスで基点と中心線の位置を任意に 2 点選択して、ギャン・ファンを描画します。時間足共通で表示されます。

#### 20) ギャン・グリッド

ギャン・グリッドを選択すると、チャート上にポインタが表示されるので、マウスで任意の 2 点を選択することにより、ギャン・グリッドを描画します。時間足共通で表示されます。

#### 21) エリプス

エリプスを選択すると、チャート上にポインタが表示されるので、マウスで任意の場所に移動し、再度クリックするとエリプスが描画されます。時間足共通で表示されます。

#### 22) 片矢印

片矢印を選択すると、チャート上にポインタが表示されるので、始点と終点を指定すると、片矢印線が描画されます。時間足共通で表示されます。

#### 23) 双方矢印

双方向矢印を選択すると、チャート上にポインタが表示されるので、始点と終点を指定すると、双方向矢印線が描画されます。時間足共通で表示されます。

#### 24) 線形回帰チャネル

線形回帰チャネルを選択すると、チャート上にポインタが表示されるので、マウスを移動させて任意の 2 点を選択すると、その位置に線形回帰チャネルが描画されます。

#### 25) 等距離幅チャネル

等距離幅チャネルを選択すると、チャート上にポインタが表示されるので、マウスを移動させて任意の 2 点を選択し、続いて表示される平行線を委譲させてチャネルラインの角度を選択することで、等距離幅チャネルを描画します。

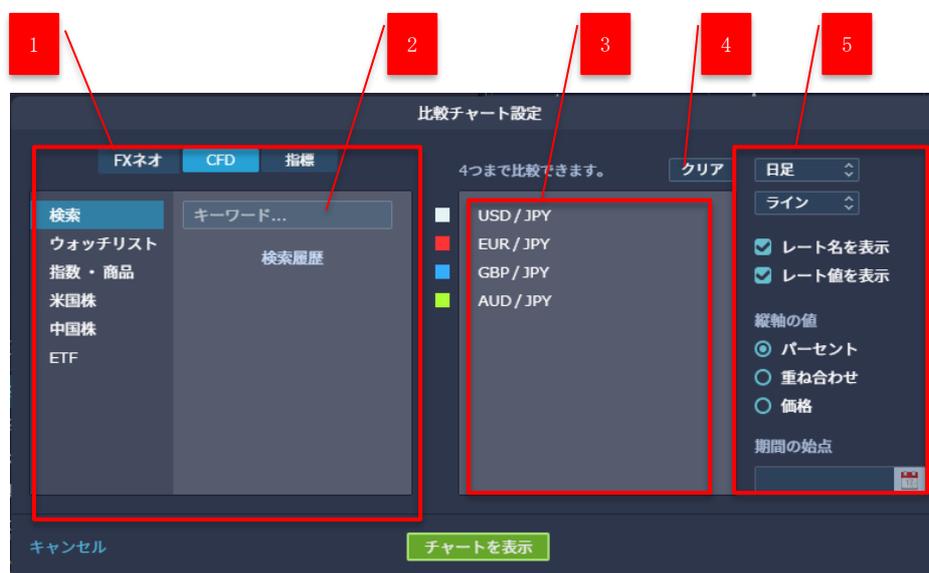
## 26) 標準偏差チャンネル

標準偏差チャンネルを選択すると、チャート上にポインタが表示されるので、マウスを移動させて任意の2点を選択することでチャートの横幅を設定して、標準偏差チャンネルを描画します。

## 27) コメント挿入

コメント挿入を選択すると、チャート上にポインタとコメントの入力欄が表示されます。ポインタの移動によってコメントの位置を選択し、コメント入力欄にコメントを入力して、[OK]をクリックすることで、コメントを挿入できます。時間足共通で表示されます。

## 7. 比較チャート



- ① 銘柄選択  
比較チャートに表示する銘柄を選択します。
- ② 銘柄検索  
CFD 銘柄については、銘柄名の部分一致で銘柄を検索できます。
- ③ 表示銘柄  
比較チャートに表示する銘柄が表示されます。
- ④ クリア  
選択した銘柄をクリアします。
- ⑤ 表示方法  
足種、チャートの形状、銘柄名の表示・非表示、レートの表示・非表示、縦軸の表示の切替えを選択します。



- ① ドラッグ&ドロップによる表示範囲の移動  
この部分を左右にドラッグ&ドロップすることで、チャートの表示範囲を左右に移動します。
- ② 比較チャート設定  
表示されている銘柄、足種をクリックすることで比較チャート設定画面を標示します。
- ③ スクリーンショット  
クリックすると、チャートパネルのスクリーンショットを保存します。
- ④ 比較チャートの複製  
クリックをすると、同じ比較チャートパネルを複製します。

## 8. その他のヘッダーメニュー



## ① FXneo Speed

FX ネオ取引 PC 会員ページのスピード注文画面を起動します。

※起動するスピード注文画面の設定は FX ネオ取引 PC 会員ページから設定できます。詳細はFX ネオ取引の「スピード注文 操作マニュアル」をご確認ください。

## ② CFD Speed

CFD 取引 PC 会員ページのスピード注文画面を起動します。

**【スピード注文のご注意】**

スピード注文とは、1 クリックで即時注文が可能な次世代の注文機能です。新規・決済・ドテン・同一銘柄の全決済注文も 1 クリックで操作できる取引ツールの常識を一変させる次世代の注文機能です。※スピード注文の注文種別は成行のみとなります。

「スピード注文」をご利用の際は、スピード注文のマニュアルを必ず熟読してください。その上で、デモ取引を事前にお試しいただき、ご利用方法をご確認ください。

<FX ネオ取引>

・スピード注文 操作マニュアル

[https://www.click-sec.com/corp/tool/pdf/sp\\_order\\_manual.pdf](https://www.click-sec.com/corp/tool/pdf/sp_order_manual.pdf)

・デモ取引

<https://www.click-sec.com/corp/guide/fxneo/demo/>

<CFD 取引>

・スピード注文 操作マニュアル

[https://www.click-sec.com/corp/guide/cfd/tool/interface/pdf/sp\\_order\\_manual.pdf](https://www.click-sec.com/corp/guide/cfd/tool/interface/pdf/sp_order_manual.pdf)

・デモ取引

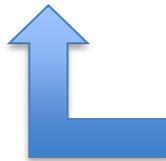
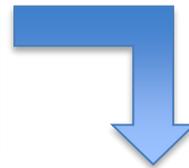
<https://www.click-sec.com/corp/guide/cfd/demo/>



- ③ ウィンドウを複製  
新しいプラチナチャートを起動します。
- ④ ウィンドウを最大化  
現在表示しているプラチナチャートを最大化します。もう一度クリックすると、元の大きさのウィンドウに戻ります。
- ⑤ アラート設定  
アラート設定画面を起動します。お好みの値段で画面にアラートを表示できます。
- ⑥ 設定  
以下の設定メニューを表示します。  
(ア) チャート共通設定



- (イ) ダークモード/ライトモード  
画面の配色を切り替えます。



⑦ プラチナチャートの印刷メニューを表示します。



(ア) アクティブパネル

プラチナチャート内でアクティブとなっているパネルをカラーで印刷します。

(イ) すべてのパネル

プラチナチャート全体をカラーで印刷します。

(ウ) エコ印刷

プラチナチャート内でアクティブとなっているパネルをインクやトナーの消費量が少ないカラーで印刷します。

⑧ ヘルプ等を表示します。